

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j40209	環境指導法	本庄 眞	2年次・前期	演習・1単位	幼児・保育士必修

授業の概要 / Course Outline
「保育指針」「教育要領」の領域「環境」に示された内容を理解し、環境との豊かなかかわりを育むための環境設定と環境教育について理解・実践できることを目標とする。保育現場にそれらの理念を実践できるようにするため、適宜、具体的な体験活動を取り入れながら授業を行う。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
1. 幼児の成長に環境が果たす役割が分かり、環境教育の重要性に気づく。	A-① A-② B-① C-②
2. 幼児の環境に対する感性を育てるための指導法を理解し、実践できる。	A-① A-② B-② D-①
3. 幼児期の数量・図形・標識などを意識し、実践できるようにする。	A-① B-① B-② C-②
4. 幼児期における環境設定(環境教育)の重要性を理解し、自ら行動しようとする。	A-① C-② D-① D-②

授業方法 / Method of instruction	対面授業
活用される授業方法 / Teaching methods used	【○】プレゼンテーション 【○】PBL(課題解決型学習) 【○】グループワーク 【○】実習・実技 【○】ディスカッション・ディベート 【-】該当なし

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	0%	
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	100%	授業後のふりかえりの提出とその内容

教科書 / Textbooks
領域「環境」 田宮緑 萌文書林(2024)

参考書 / Reference Books
・幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説書、「よく分かる環境教育」 ミネルヴァ書房(2013) ・その他、必要に応じて授業で資料を配布する。

予習・復習 / Preparation・Review
予習 次回授業の領域「環境」「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」の範囲を読んでおく。(90分程度) 復習 今回授業の領域「環境」「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」の範囲を読みなおす。(90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
授業後に書かれた学生の反応(感想)内容を次の講義で紹介しながら、授業を展開する。

特記事項 / Special Note
天候などによって授業スケジュールを変更することがある。毎回の授業後に、授業のふりかえりを提出する。体験活動のときは、それにふさわしい服装や準備をする。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション・授業展開とその留意点・座席や活動グループの確認
	領域「環境」の位置づけやねらいを知り、授業の流れと留意点を理解する。
02	栽培計画案の作成
	「環境」とは何か、「環境教育」とは何かを確認しながら、栽培計画案をたてる。
03	幼児の自然遊び【課題レポート】
	「幼児の自然遊び」について調べ、レポートを提出する。
04	自然体験の意義 フィールドワーク（雨天:ゲーム）
	フィールドワークを通して、「場」に応じたプログラムを考える。
05	自然体験と安全対策
	学外フィールドワークの具体事例と安全対策をレポートに整理する。
06	子どもの権利条約と子ども文化
	子どもの権利条約をもとに、子どもをとりまく生活環境と子ども文化について考える。
07	水辺を使った活動【課題レポート作成】
	水辺の活動を通して、生き物にとっての「環境」を考える。
08	里山保全と環境教育・環境設定①
	里山の現状・課題を学び、里山保全のための活動を行う。
09	里山保全と環境教育・環境設定②
	里山の現状・課題を学び、里山保全のための活動を行う。
10	感性を育てる環境学習
	感性を育てる環境学習を学ぶ
11	保育における具体的な環境設定と活動内容
	保育の場面における具体的な環境設定や活動内容を学ぶ。
12	「さんぽ」や「室内活動」を想定した具体的な指導計画案の作成【課題レポート】
	「さんぽ」や「室内活動」を想定した指導計画案を作成する。
13	幼保の現場における環境設定の課題と解決法【室内グループワーク】
	環境設定に伴う課題をどのように解決するか、KJ法などで考え、共有する。
14	栽培活動のレポート作成【課題レポート】
	これまでの13回の授業を整理し、栽培活動を環境設定としてどのように活用するかを整理する。
15	「環境指導法」自己評価【課題レポート】
	環境指導法の学びを自己評価し、学びを「自分化した」学習内容をレポートとして整理する。